

平成19年7月20日

各 位

会社名：株式会社 新生銀行
代表者名：代表執行役社長 ティエリー ポルテ
(コード番号：8303 東証第一部)

日本アジア投資との事業提携および第三者割当増資の引受けに関するお知らせ

当行は、日本アジア投資株式会社(以下「JAIC」)との間で、下記のとおり事業提携を行うとともに、同社の第三者割当増資を引き受けることにつき合意いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 事業提携の目的

本件提携は、当行の豊富なプライベートエクイティ投資事業の経験および多様な金融サービスと、JAIC がこれまで培ってきた投資実績およびネットワークを組み合わせることで、投資機会の拡大、投資先企業のバリューアップ、金融サービスの提供などにおいて相乗効果を創出し、両社企業グループの業務拡大に資することを目的としています。

2. 事業提携の背景

当行と JAIC は、これまで同社が運営する投資ファンドに共同出資者として参加するなど、良好な取引関係を築いてきました。当行は、事業法人、金融法人に対して各種金融サービスを提供するインスティテューショナルバンキング業務を主要業務のひとつと位置付け、特にプライベートエクイティ分野において積極的な投資事業を推進し、バイアウト、成長資金、Pre-IPO、事業再生、上場株式などの投資業務に注力するとともに、M&A アドバイザリーなど、多様な金融サービスを提供しております。

一方 JAIC は、成長力を秘めた企業を資金面と経営面の両面から支援するベンチャーキャピタル投資事業を中心としながら、バイアウト投資事業・事業再生投融資事業・セカンダリー投資事業などの周辺の投資事業にも積極的に取り組み、事業ポートフォリオを拡大するとともに事業リスクを分散し、業績の安定化を図っております。

本件 JAIC との事業提携は、当行のインスティテューショナルバンキング業務の一層の強化に資するものと考えております。

3. 事業提携の内容

- (1) 当行と JAIC の共同出資による上場株式に対する投資を目的とした投資ピークルの設立
- (2) 国内および海外におけるバイアウト投資案件、Pre-IPO 投資案件、ベンチャー投資案件等の相互紹介
- (3) JAIC の投資先企業または投資後上場した企業などに対する当行のファイナンシャル・アドバイザリー・サービスの紹介
- (4) 新生証券株式会社と JAIC の子会社である JAIC 証券株式会社において、各種金融商品およびサービスの相互提供の検討

4. 引受株式の概要

- (1) 株 式 の 種 類 及 び 数 普通株式 4,166 千株
- (2) 払 込 金 額 2,999,520 千円
- (3) 所 有 株 式 の 割 合 3.47%

以 上

日本アジア投資について

日本アジア投資株式会社(JAIC)(コード番号:8518 JASDAQ)は、1981年に経済同友会を母体として設立された独立系のベンチャーキャピタルです。JAICは、成長力を秘めた未公開ベンチャー企業をはじめ、事業継承を目指す企業、事業の再生を目指す企業など様々なステージの企業に対し資金面での支援を行うとともに、各種情報の提供や株式公開コンサルティング、業務提携の斡旋などの経営支援によって、投資先企業の成長および企業価値の向上を目指しています。また、事業領域も設立時のASEAN諸国から香港や台湾、韓国などの北東アジアやアメリカまで拡大しており、日本・アジア・アメリカの3極体制を確立しています。

JAICは「ベンチャーキャピタルとして金融資本と産業資本の懸け橋となり、もってベンチャー企業・新産業の育成発展に貢献する」ことを企業理念とし、プライベートエクイティにおける投資機会と成長企業への金融サービスを幅広く提供する「ベンチャーキャピタルをコアとしたユニークな金融グループ」を目指しています。

- | | |
|------------|------------------------------|
| (1) 商号 | 日本アジア投資株式会社 |
| (2) 代表者 | 代表取締役社長 立岡登與次 |
| (3) 所在地 | 東京都千代田区永田町二丁目13番5号 赤坂エイトワンビル |
| (4) 設立年月 | 昭和56年7月 |
| (5) 主な事業内容 | 投資業務 |
| (6) 資本金 | 24,293百万円(平成19年3月末日現在) |